

## 二番絞り

二番絞りの誕生経緯については昨年のアピール文などを参考に頂ければ幸いであるが基本的には最高精度を目指す大きなモデルを作成しようとする試みである。

昨年度は幸いにも準優勝という好結果を得た。準備段階では手ごたえがなかったがその後の計測で大変高精度なものが完成していたことが分かった。今年度も似たような状況である。まともな計測に至っていないが、もし昨年度より弱いと判断した場合は昨年度版で出場する可能性がある。

ちなみに、昨年度版の局面評価精度は驚愕の域に達しており、既発表であるが一手の局面展開も行わず将棋倶楽部 24 でレート 2949、八段認定頂いている。前人未到の領域とって過言ではないだろう。

また、電竜戦ハードウェア統一戦においても準優勝となり、記念に 2017 年に行われたハードウェア統一戦の第 5 回電王トーナメントを思い起こし GTX1080Ti の二番絞りを floodgate に投入したところ短期レート 4500 台を記録した。(もちろん一時的なものでありしばらくしてレートは 4100~4200 程度で落ち着いた)

今年度はこれを上回ることを目指しているが上記の通り昨年に続き未計測である。

参考：

芝, 「将棋の PV-MCTS に向けた深層学習モデルの最適化」, 第 45 回ゲーム情報学研究会

芝, 「探索アルゴリズムに適した時間利用に関する研究」, 第 46 回ゲーム情報学研究会

第 32 回世界コンピュータ将棋選手権, <https://bleu48.hatenablog.com/entry/2022/05/06/145915>

芝, 「コンピュータ将棋における高精度な深層学習モデル」, ゲームプログラミングワークショップ 2022

二番絞り@将棋倶楽部 24 の戦型分析, <https://bleu48.hatenablog.com/entry/2023/03/08/062634>

二番絞りの計測の件 (GX1080Ti 編), <https://bleu48.hatenablog.com/entry/2023/03/09/132936>